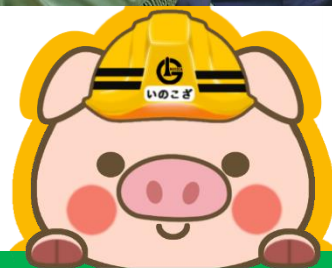




NOKOZA

Construction Co., Ltd.





Message

代表取締役の言葉

当社は昭和 24 年に、土木建設請負業として「豚座建設工業所」を創立することから始まりました。昭和 38 年、現在の「豚座建設株式会社」に法人化し、主に土木・建築・軌道・水道の分野において、社会から安心して任せられる建設業を目指し、今日まで歩んでまいりました。

この間、関連事業として生コンクリートの製造業、骨材採取販売業、自動車修理業、ガソリンスタンド、交通警備業など建設業の関連事業をグループ企業として設立しました。またゴルフ練習場、駐車場の経営も手掛けています。これらの事業をもって地域住民の方々との接点とし、地域社会に貢献したいと願っています。

私は、請け負った工事には「公共的使命」と「社会的責任」が非常に大であると自覚しております。これまで培った経営総力をもって、全ての工事に対して全力で取り組んでおり、高品質で約束以上の良い仕事をすることは当然であると、いつも思っています。造った橋や道路が快適に利用されることが、当社の究極の願いでもあり喜びでもあります。

今日の業界では、全国的に建設人材（マンパワー）の不足が問われています。当社は少しでも建設業のアピールに繋がればと、毎年のように地元からのインターンシップ・職場見学を希望する方を率先して受け入れしています。

これからも地元の建設事業者として、地域のために何ができるかを常に考え、地域と共に成長する会社を目指してまいります。

豚 座 建 設 の 理 念



代表取締役 佐田 憲昭

Company Information

企業の情報



詳しい会社概要



商 号	豚座建設株式会社（いのこざけんせつ）
本 社 所 在 地	高知県四万十市古津賀 2 丁目 6 番地
設 立 等	1949年10月24日 創業 1963年 3月12日 法人化
資 本 金	2,000 万円
代 表 者	代表取締役 佐田 憲昭
事 業 内 容	土木工事の施工、建築工事の施工及び設計
役 職 員 数	72 名（豚座建設のみ・2025 年 4 月現在）
豚 座 グ ル ー プ	中村生コンクリート株式会社 古津賀ゴルフクラブ 幡多興産株式会社 幡多石油株式会社 創造開発株式会社
建設業許可・種類	高知県知事許可（特・般）第000752号 土木工事業、建築工事業、とび・土工工事業 舗装工事業、造園工事業、水道施設工事業、解体工事業 管工事業



Recruiting

豚座建設の仕事への思い

豚座建設では、建設業に対して大切にしていることが **4** つあります。

01

公共的使命

【**公共的使命**】を自覚していかなければいけないと思っています。請け負った工事は、約束以上の仕事をし、完成させる。それが当たり前でなくてはなりません。そして地域に貢献できることがあれば、できる限りのことをしていき、近隣の皆様と融和を図っていくことが大切であると考えています。

02

安全の確保

工事の【**安全の確保**】もとても大切なことです。従業員がケガや事故を起こしますと、場合によっては仕事に復帰できなくなる可能性があり、大切な“人財”を失うことになります。

03

健康管理

役職員の【**健康管理**】です。各現場に常備薬を配置し、本社事務所には血圧計や体温計、アルコール検知器などを常備しています。「健康経営」や「ワークライフバランス」にも取り組んでいます。

04

法令遵守

【**コンプライアンス**】の取り組みです。コンプライアンスは建設業界にとっては、欠かせない重要事項であります。社会に対しては良識ある行動をとり、建設業法はもちろんのこと、各種法令を遵守し、社会的責任を認識して毅然とした経営姿勢を貫きます。

この4つのことを大切にすることで、よりよい社内環境になると考えています。また、すべての従業員が県内外で開催される講習会や研修会に積極的に参加するなど、従業員一人ひとりのスキルアップと豊かな人間性の自己啓発が図れる教育の取り組みを行っております。

みなさん、私たちと一緒に働きましょう。

仕事の詳細



Recruiting



新卒採用の職種



【施工管理見習い(現場監督)】

※土木部、建築部

施工管理技術者は現場監督とも言われています。
現場監督とは、工事現場を管理・監督する仕事です。
工事の施工計画の策定や工程の管理、原価管理、安全管理、品質管理、技術上の管理、作業員の技術上の指導をすることが仕事です。

2～3年は見習いとして担当技術者の補助作業。
先輩のやさしい指導の下、ゆっくりと経験を積み、「施工管理技士」の資格取得を目指します。



【建設ディレクター研修生】

工事現場で工事のいろいろな段取りや管理、提出書類の作成をしている現場監督が行っている仕事の一部を分業することがメインの部署です。

今まで現場だけで多種多様に行ってきた作業を分業することで、それぞれがその分野のプロフェッショナルとなり、より工事や仕事をスムーズに行えるようになります。

ワークライフバランスをはじめとする働き方改革のキーパーソンが「建設ディレクター」です。



Recruiting

よくある不安・質問 Q&A

Q. 人間関係に馴染めるか、きちんとコミュニケーションがとれるか不安。



A

これから就職を希望される皆さんと同じで、既存の従業員でも「おもしろい人」、「おとなしい人」、「よくしゃべる人」、「口数が少ない人」などいろいろな人がいます。

みんな個性があり違うのだから、どこでも人間関係は簡単ではないでしょう。

そして、弊社はそのことをよく「理解」をしています。

迎え入れる我々も不慣れなことはたくさんあります。お互いがお互いのことを知り、違うことを認め合い、楽しくやりがいのある仕事ができるように一緒に進みましょう。

きっと熟練の上司、身近な先輩がゆっくりあなたの不慣れを解消していってくれると信じています。

また、悩みがあれば相談できる体制も整っており、年一回ストレスチェックも行っています。



Q. 建設関係の学校を卒業していないけど、大丈夫なの？



A

はい。大丈夫です。

当社では、農業高校や、普通科の出身者も多く活躍しています。

たしかに、関連科目の専攻を卒業した方より、入職直後の知識には差があるかもしれませんが、時間と経験が解決してくれると思います。

経験豊富な先輩たちがいるので、どんどん頼って、どんどん質問してください！

あなたが勉強したり、経験した「建設」以外の知識は貴方だけの能力になると思います。

どんな経験でも、活かし方によってはどんな仕事にもプラスに働くはずですよ。

貴方という個性で豚座建設に新しい風を入れながら、この場所で知識と経験を積み重ねていきませんか？



そのほかの質問は WEB サイトを見てね♪



Recruiting



豚座建設ではたらく魅力

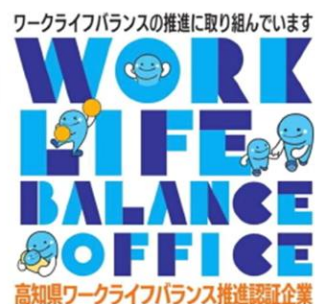
- 休日：土・日（完全週休二日制）、年末年始（12/30～1/3）、祝日（2024年4月より）
- 賞与の実績あり（前年度・年2回）
- 有給休暇あり、6ヶ月経過後10日・以降1年ごとに付与
（年間付与日数は規定により、勤続年数に応じて増加され、最大年間付与は20日）
- 加入保険等（雇用、労災、健康、財形）
- 退職金制度、子の看護休暇、介護休暇、その他休業制度あり

・・・など

「健康経営優良法」、「高知県ワークライフバランス推進企業認証制度」など取得。



職場環境の魅力





Recruiting

先輩のたちのことば

入社したきっかけは？



管理部・建設ディレクター（未経験採用）



四万十市に引っ越してきて、一番最初に探して見つけた会社でした。

大きなところだよと聞いて、「ここだ！」と思いました。

管理部・建設ディレクター（新卒採用）

中学卒業後は高専に進学し主に建築を専門に勉強してきたので、得意分野の建設業で地元貢献したいと考えていました。その時に、豚座建設で働いている父から「建設ディレクターの候補生を募集している」と誘いを受けたのがきっかけです。



高知県建設業協会の魅力発信動画に出演♪



土木部・現場監督見習い（新卒採用）



地元で就職したいと思い大学卒業後に就活しました。

大学では土木関係の講義は数える程度しか履修してなく、ほとんど知らない事ばかりでしたが、先輩の皆さんは年齢関係なく、優しく教えてくれるとても良い会社です。

建築部・現場監督見習い（新卒採用）

地元を盛り上げたいという思いがあり、地元で大きな会社である豚座建設を選びました。



Recruiting

先輩たちのことば



採用を目指す方へ!



総務部・健康づくり担当者

仕事や人間関係に馴染むことができるかと、心配なこともあると思いますが、気軽に話ができる仲間達です。

仕事も上司や先輩たちが、ゆっくりと教えてくださると思いますのでご心配なく。



建設業は随分変わってきています。

とても明るく働きやすい職場ですが、現在もどんどん業界も会社も変わってきています。

建設業を目指している方はもちろんですが、未経験や他の専攻や普通科の学校を卒業された方、リターン・Iターンの方も安心して成長できる職場だと思います。

もちろん「仕事」なので、楽しいことばかりではないと思います。

悩むことも苦勞することもあるとは思いますが、先輩技術者の方が相談にのってくれ、会社が支えてくれると思います。

何かあれば「総務部」も頼ってください。何もなくても遊びに来てください(笑)

ぜひ一緒に働きましょう!

仲良し同期♪



先輩のことばがいっぱい♪

インタビュー動画♪





Sustainable Development Goals

【SDGs】への取り組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals：SDGs）」は、産業革命以降急激に活発化した人間活動により、経済・社会の基盤である地球の持続可能性が危ぶまれていることに端を発します。

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。

SDGsは貧困や飢餓から環境問題、経済成長やジェンダー平等まで幅広い課題が網羅しています。

持続可能な世界を実現するため、豊かさを求めながら、地球環境を守るために、17のゴールとゴールを達成するために169のターゲットが設定され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

人々が豊かな生活を送るための事業を、生業としている建設業としてもこの問題・目標は避けては通れないものと考えます。

豚座建設としてもSDGsを支援し、まずは取り組める問題から真摯に取り組み、微力ながら目標達成に貢献していきます。

【SDGs】



ローカルSDGs四国
いのち輝く、青い国・四国を次世代へ



×

inokoza
豚座建設株式会社



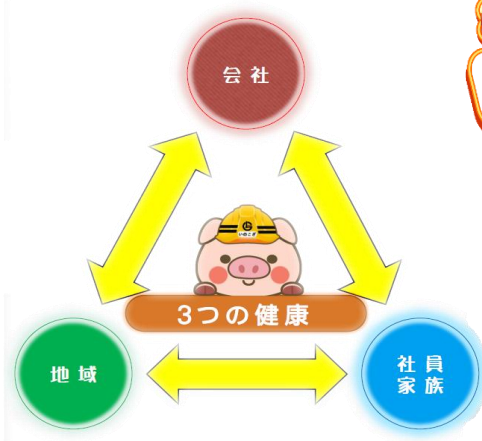
Sustainable Development Goals

【SDGs】への取り組み



POINT

豚座建設の【SDGs】への思い



SDGsは「誰ひとり取り残さない」持続可能な開発目標です。

その「ひとり」には当社の社員や、身近な大切な人も含まれます。

世界を持続させるには、地域の存在も大切です。

そこで、まず会社として考えたのは、建設業の「業」として取り組むことと、「SDGsへの考え方と意識改革」でした。

建設業としては、「持続可能」な世界を実現するため、「豊かさ」を求めながら「地球環境」を守るという、この難しい両立です。「豊かさ」とは便利であることで、便利なものや、住みやすい地域を造ることは建設業の本質です。そのうえで弊社はISO9001と、エコアクション21に取り組んできました。ICTなどを取り入れ、「業」として技術を研鑽していくことで達成できると信じています。

そして「意識を改革」するには身近な人を大切にしないと「意味」を持たない・・・身近な人に伝わらないと始まらない・・・そう考えると、全ては「3つの健康」に繋がりました。

「3つの健康」とは、「1.社員と家族が健康」なら、地域が豊かになり、会社が運営できます。「2.地域が健康」なら、そこに住む「社員」は便利で豊かになり、会社に仕事生まれます。「3.会社が健康」なら、「社員と家族」、「地域」に還元できます。この3つの健康がうまくサイクルすることが大切です。その一步の分かりやすい物差しとして、ただ闇雲に取り組むのではなく、「健康経営」認定を目指すこととしました。

地道でも微力でも、その活動を継続・持続し 広げていくことで、その対象はおのずと「世界」に広がっていくと信じています。

そして、その想いを明確にするためにも「**こうち SDGs 推進企業登録制度**」に登録しました。



Sustainable Development Goals

【SDGs】への取り組み



小学生と稚鮎の放流



保育園に花の寄贈



工事現場見学



職場体験



出前授業



街頭指導



ボランティア活動



清掃活動



グリーンカーテン



古津賀花の会



健康指導



国道の除雪作業



地域みんなのための活動がいっぱい♪



Construction company

建設業としてできること



豚座建設が携わった工事例



八束地区防災拠点基地・八束保育所（合築）
建設工事（建築主体工事）



県道中村下ノ加江線(四万十川橋)防災・安全交付金工事
(修繕工事)



山のみち第92号
幹線林道開設事業 中村・大正線 3-1 工区工事



四万十市立藤岡中学校屋内
運動場改築工事



初崎堤防（その1）外工事



早咲改良工事



WEB サイトには、他にも施工例があるよ♪





Work Experience

職場体験・職場見学

職場 体験



「建設業ってどんなモノを作ってるんだろう?」と興味をもっている学生の方々に、職場体験を実施しております。

職場体験を通じて、「モノづくり」を仕事にすることがどんなことかを知ってもらうと共に、社会や地域のために働くことの大切さを学んでもらうことが目的です。

このような活動を通じて、将来の建設業の担い手を目指すきっかけを提供できればと考えています。



Instagram



Work Experience

職場体験・職場見学

